



フッ素とは？

フッ素とは、フッ素化合物という化学物質です。自然界にも存在し、野菜や果物にも含まれているミネラルの一種です。このフッ素を歯に塗ると歯のエナメル質（見えている白く硬い部分）と結合して、むし歯をつくる酸に溶けにくくなり、むし歯を予防します。

使用方法

- ・フッ素塗布
- ・フッ素洗口
- ・フッ素配合歯磨き粉、スプレーを使用する
- ・水道水にフッ素を入れる（日本では一般的ではない）

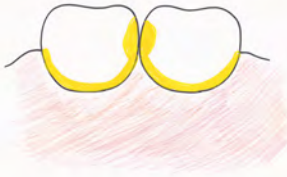
ただし、フッ素でむし歯菌を殺すことはできません。むし歯予防の基本は、あくまでも歯磨きと食生活のコントロールです。フッ素だけに頼ることは禁物です。

また、当院で行っているフッ素塗布は、家庭用の10倍以上の高濃度のものです。

歯の表面のフッ素濃度を一気に上げてしまうというわけです。



年齢によって変わる磨き方の注意点



0歳 ガーゼで優しくぬぐう

1歳 歯ブラシを持たせて慣れさせる

1歳半から2歳 前歯の歯と歯の間、歯のつけ根

2歳から3歳 奥歯のかむ溝

4歳から5歳 奥歯の歯と歯の間（デンタルフロス使用）

6歳から 1番奥の永久歯（6歳臼歯）



歯の表面にあるエナメル質（白く硬い部分）は、リン酸カルシウムでできています。

少し難しい言葉ですが、97%カルシウムでできています。

カルシウムでできているということを利用して、

たまごとお酢とフッ素をつかって実験を行います。

たまごの殻は（炭酸）カルシウムです。

食事をしたあとのお口の中は弱アルカリ性なら酸性にかわります。お酢も酸性。

一つのだまごの殻にマジックでアンパンマンをかき、もうひとつのだまごにはバイキンマンをかきます。

アンパンマンのだまごには殻全体にフッ素を塗ります。

バイキンマンはそのまま。

アンパンマンとバイキンマンを酸性であるお酢につけます。

そのまま15分つけると

どうなるでしょうか？

結果をおたのしみに！

フッ素が 分かる実験

